

川頭ため池 地震時ハザードマップ

川頭ため池 諸元	
名称	川頭ため池
貯水量	19,420m ³
堤高	7.3m
堤長	83.6m
天端幅	3.3m

ハザードマップの見方

◆ 浸水の深さ

5m以上	2階水没
3m~5m	2階以上が浸水
1m~3m	1階以上が浸水
0.5m~1m	大人の腰まで
0.5m	床下浸水

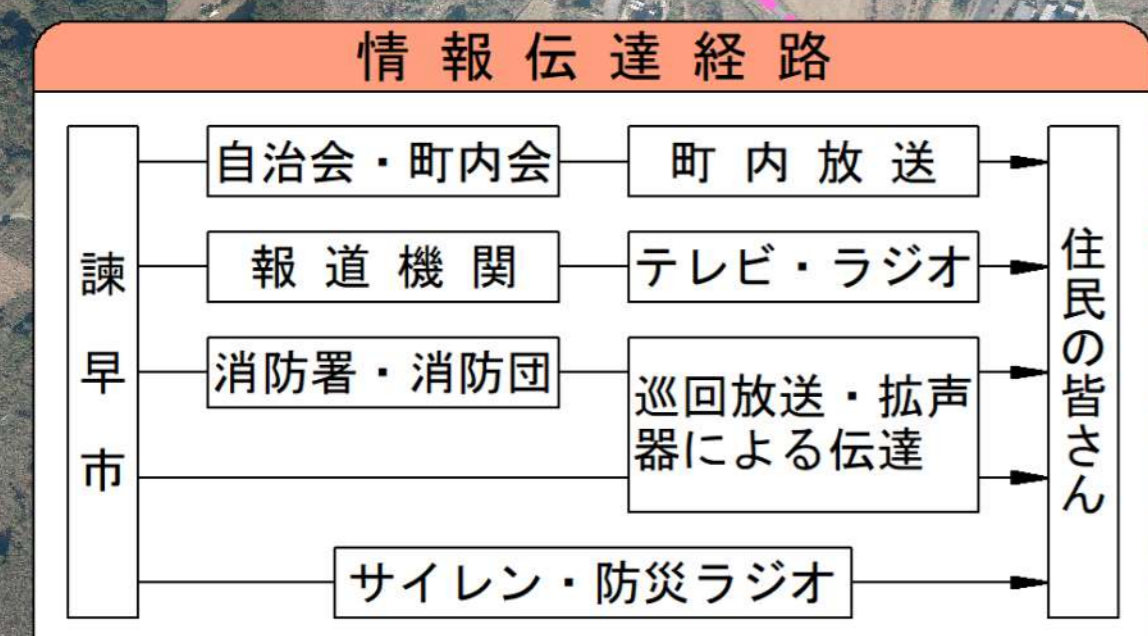
◆ 凡例

- 市指定避難場所
- 避難場所
- 危険箇所
- 崖崩れ・地滑り
- 洪水到達時間
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 道路
- 警察関係
- 消防関係
- 病院
- 小中学校



避難場所一覧

名称	住所	電話番号
湯野尾集落センター	湯野尾町2806番地	-
目代町公民館	目代町525-1	-
柳谷集落センター	本野町1712-5	-
岩屋川口公民館	大場町627-1	-
大野集落センター	本野町	-
目代町上公民館	目代町1256-9	-



避難行動の心得

ひなんかんこく

避難勧告等がだされたら速やかに避難

3m以上の浸水	2階以上が浸水 水質が強い場合は、未 避住宅が倒壊する危険が ある 避難が遅れると命の危 険が非常に高い	必ず	浸水しない場所	安全な場所へ移動する 水平避難
0.5m~3mまでの浸水	1階部分が浸水 強い水流の中を歩くこと は危険 避難が遅れると危険な 状況になる	必ず	2階以上の建物	近くの丈夫な建物の2階 以上にたどまる 崖避難
0.5m未満の浸水	床下浸水 大人のひざ程度 浸水の深さがひざ上にな ると、歩行は危険		自宅にとどまる	むやみな移動はかえっ て危険 屋内待機

※ハザードマップの注意点
このハザードマップに表示してある浸水想定区域は、一定の仮定を基に作成されたものです。地震の規模、雨の降り方や決壊の状況によっては浸水想定範囲等が異なることがあります。

- ◆ 日頃から家族やご近所での災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを確認しておきましょう。
- ◆ 浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的な避難を心がけましょう。
- ◆ みなさんが災害について関心を持ち、いざという時に落ちついて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい『心構え』を身につけておくことが大切です。

※避難時の心得

- ◇ ため池が決壊する恐れのある時は、まず高い所などの安全な場所に避難する。
- ◇ がけ地や川沿い、ため池の下流は避けて避難する。
- ◇ 近所と声をかけ合って、家族やグループで行動する。
- ◇ スリッパ、サンダル、長靴は危険であり、できるだけ運動靴等で避難する。
- ◇ 車での移動は避ける。
- ◇ 安全を確認した後に避難場所へ移動する。

この地図に関する問合せ先：
諫早市役所 農林水産部 農地保全課
〒854-8601 諫早市東小路町7番1号
TEL: 0957-22-1500 (代表)

